

2018年6月23日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

平成30年度「愛媛県議会 地域の声を聴く会」で発表

2018年6月5日、平成30年度「愛媛県議会 地域の声を聴く会」が、テクノプラザ愛媛別館で開催され、愛媛県議会議員16名（農林水産委員会会員、オブザーバーとして総務企画委員会会員）に向けて、代表の宮本泰邦が「6次産業化の推進による地域活性化について」発表しました。

発表では、「これまでの6次産業化と、これからの6次産業化」をテーマに、当社が開発した愛媛の新しい調味料「塩みかん」によるみかんの新しい価値創造の取り組みと、当社が開発した「ITクラウドを活用したGAP認証取得支援システム」で、愛媛県立南宇和高校、愛媛県立川之石高校のGLOBAL GAP認証取得支援の取り組み、今後の目標を発表しました。

=====

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいの想いがあります。また、みかんだけでなく、野菜・果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上

